



まちの美化の推進

ごみの出し方やルールを守ることで、美しい京都を作りましょう。
また地域の清掃活動を行うボランティアにも協力しています。



不法投棄はダメ！
ごみ出しのルールはきちんと守ろう！

不法投棄ごみ対策

常習的な不法投棄に悩む地域団体に対して監視カメラの貸与を行います。



キレイな京都を
みんなでつくってこう！

まちの美化活動支援の拡充

自主的な清掃活動に対してボランティア袋を配布します。カラス等によるごみ散乱防止のため、市が収集するごみ収集場所(概ね5世帯以上で利用されているもの)に防鳥用ネットの貸出しを行います。



京都市民環境ファンドへの積立

有料指定袋の収入は、今回ご紹介した取組などに活用するほか、一部を「京都市民環境ファンド」に積み立て、環境に資する中長期的な事業に役立てていきます。

ファンドの活用方法・アイデアについて、市民の皆様からのご意見を募集しています！
またご寄付も募集しています。

地球温暖化対策室

京都市民環境ファンドについてのお問い合わせ先

TEL:075-222-4555 / Eメール:ge@city.kyoto.jp



お問い合わせ先

環境政策局循環企画課 TEL:075-213-4930

京都市環境政策局循環企画課発行

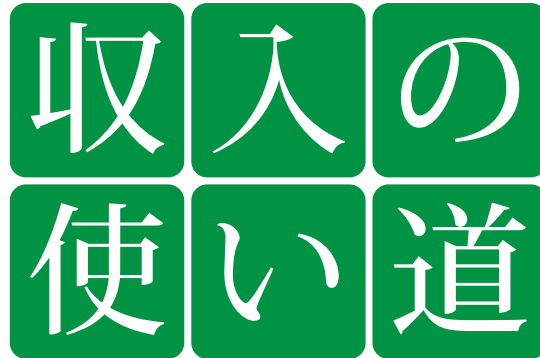
●ホームページアドレス <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000000179.html>

古紙を配合した再生紙を使用しています。



京都市印刷物 第224370号

【京都市 家庭ごみ有料指定袋】



— 平成22年度版 —

今年で指定袋の
有料化から5年目を
迎えます！



ここみちゃん
「ごみのダイエットで、出
すごみを小さく」という
意味から、ここみ(小ご
み)と名付けられたよ

京都市では家庭ごみ有料指定袋の収入を、
京都市民環境ファンドに組み入れて皆様に身近な、
環境にやさしい事業を行っているよ！
その中の主な事業を紹介します。



めぐくん
僕は「回ってまた元
に戻る(還る)」というリ
サイクルのイメージか
ら、名付けられたんだ

ごみ減量・
リサイクル
の推進



地球
温暖化
対策



まちの
美化の
推進



平成22年度当初予算額 **9億6710万円**

(平成22年度 販売収入額(見込み) 18億7420万円 — 平成22年度 製造経費等(見込み) 9億710万円)

— 平成22年9月 —



京都市

ごみ減量・リサイクルの推進

家庭ごみはもちろん、資源ごみの拠点回収を積極的に行うほか、個人やグループ単位で手軽にリサイクルに取り組むための事業を行っています。



拠点回収を行えば、
ごみ袋の量もぐっと減るよね!

資源物の拠点回収事業の推進

・リユースびんの拠点回収

リユースびん（ビールびん、一升びん等）の利用促進と再使用を進めるため、回収ボックスを設置します。



自宅や地域でリサイクル!
補助も出るよ!

生ごみ等の堆肥化活動支援

電動式生ごみ処理機・コンポスト容器的購入を助成します。

市民団体が生ごみや落ち葉などの堆肥化活動を行う際、助成を行います。



家で分別に困っているごみの相談窓口も併設。土日祝も開いています!

・身近で便利な常設の資源物回収拠点の設置

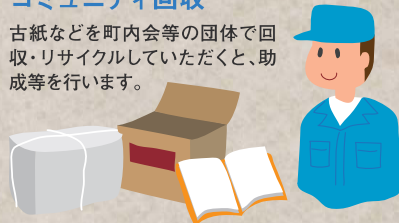
てんぷら油、蛍光灯、古着類、小型家電などの資源物回収拠点として、『上京リサイクルステーション』(☎075-451-0222)を開設しています。



町内で手軽にリサイクルができるように!

コミュニティ回収

古紙などを町内会等の団体に回収・リサイクルしていただくと、助成等を行います。



エコな技術開発を応援します

京(みやこ)の環境みらい創生事業

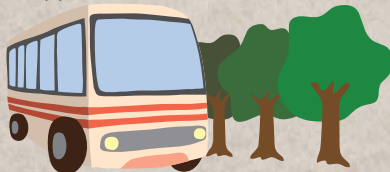
「低炭素社会」「循環型社会」の構築に役立つ先進的な取組に対して、実用化に向けた助成を行います。



ごみの減量について、
もっとたくさん知りたいな!

ごみ減量普及啓発

環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」を開催します。



ごみの減量などの情報は、
冊子にして配布してるのね!

総合環境情報誌の作成

ごみの減量、分別・リサイクルから地球温暖化対策に関する情報を一冊にまとめた冊子を作成し、市内全戸に配布します。



もっともっと、みんなで
ごみの減量を進めよう!

ごみ減量推進会議の活動支援

市民・事業者・行政のパートナーシップでごみの減量に取り組む「ごみ減量推進会議」の活動を支援します。



ECOを心がければ、お祭り・
イベントがもっと楽しく!

イベント等のエコ化の推進(新規)

学園祭や地域のイベントでのリユース食器の利用、ごみの分別・資源化等により、イベントのエコ化を推進します!



美しい京都のために、
ごみの分別は守ろうね!



缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装のリサイクルの推進

資源リサイクルセンター(収集した缶・びん・ペットボトル、及びプラスチック製容器包装から異物を取り除いたり、選別したりする施設)の運営管理を行っています。



地球温暖化対策

地球のためにできることは身近なところにあります。「京都議定書」誕生の地、環境モデル都市として、京都市では様々な事業を通して地球温暖化対策を行います。



忘れないで!毎月16日は
「DO YOU KYOTO? デー」
(環境にいいことをする日)

「DO YOU KYOTO?」 プロジェクト 147万人推進事業

毎月16日に、京都市全域でライトダウンなどの取組を展開します。



てんぷら油はごみ収集車や
市バスの燃料に
生まれ変わるんだよ!

使用済てんぷら油回収事業

家庭の使用済てんぷら油の回収拠点の増設や回収を支援する団体に対する助成を行います。



ごみ収集車や市バスの燃料に使用



環境にやさしいエコカーを
みんなで使おう!

次世代自動車普及促進事業(新規)

太陽光発電充電設備設置及び電気自動車を活用したカーシェアリングを実施。



今注目を集める太陽光発電は、
設置すれば助成金も出るよ!

住宅用太陽光発電システムの 設置費用を助成

一世帯あたりの助成額の平均
約3.4kw×8万円=約27万円(景観規制区域)
約3.4kw×5万円=約17万円(その他の区域)
※国の助成制度とも併用できます。



地球温暖化対策について
子ども達と一緒に考えよう!

子どもエコライフチャレンジ推進事業

将来を担う子ども達が、地球温暖化問題について、自ら考え、体験するための環境教育を全市立小学校で実施します。



京都市では他にも
様々な地球温暖化対策事業を
行っているよ!

バイオマス活用推進計画の策定

市内に存在するバイオマス資源(間伐材、剪定枝、下水汚泥など)の総合的な利活用計画を策定します。